

第2学年〇組 道徳学習指導案

平成〇年〇月〇日（〇）第〇校時
在籍児童数 〇名
指導者 教諭 〇〇〇〇

- 1 主題名 ほんとうのことを話そう 1－（4）誠実・明朗
- 2 資料名 「だれのせい？」 出典（埼玉県道徳教育教材資料集 第2集）

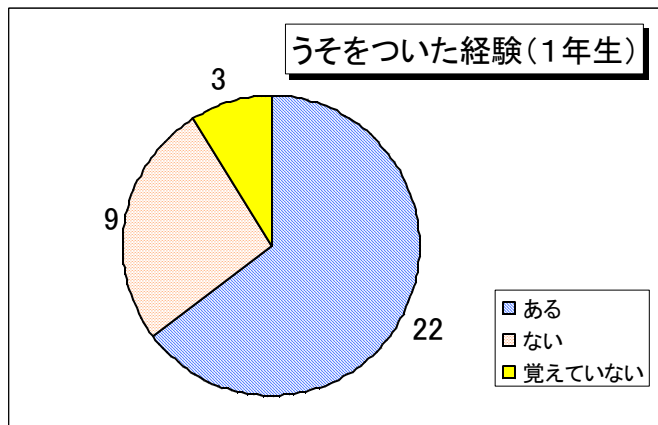
3 主題設定の理由

（1）ねらいとする道徳的価値について

誠実に、明るく楽しく生活する児童を育てようとする内容項目である。中学年の1－（5）、高学年では1－（4）に発展する。健康的で生き生きとした生活を送るには、自分に都合が悪いこともかくしたりごまかしたりすることなく、伸び伸びと過ごす心がけが大事である。この段階においては、特に叱られたり笑われたりすることから逃れるために、うそをついてごまかしたり、他人のせいにしたりすることが少なくない。人の失敗を責めたり笑ったりしない学級経営をするとともに、正しい判断の下、自分の心に正直に生活できる態度を養いたい。

（2）児童の実態

児童に「うそをついた経験」について尋ねたところ、3分の2の児童が、うそをついた経験をもっていることがわかった。「うそやごまかしについてどう思いますか」とい



う問いに対しては、「みんな（相手）が悲しくなる」、「だまされた相手が困る」などの理由で、うそはいけないと考えている。「一度うそをつくると何回もうそをつかなければいけない」、「信じてもらえなくなる」からと、先のことを考えて正しい判断ができる児童もいた。

子どもたちの規範意識が希薄といわれる昨今、自分のしたこと

に責任をもって、都合の悪いことでも隠したり、ごまかしたりすることなく明るく生活できる態度を養いたい。

（3）資料について

主人公ひろくんは、てっちゃんとのサッカー遊びの途中で、体育小屋のガラスにひびを入れてしまい、二人は責任逃れをしようとする。主人公の心は罪悪感とごまかしたい気持ちの間でゆれ動くという話である。

指導の視点として、「ひろくん」を主人公とし、次の3つの場面を中心に話を深めていきたい。

- ①ガラスにひびが入ってしまった場面
- ②「平気だよ・・・。」という言葉が頭の中に響いている場面
- ③次の朝、ガラスにテープが貼ってあるのを見た場面

①では、責任逃れをする二人の気持ちを、役割演技などを用いながら共感させたい。②では、正当化したり隠し通したりする自分と、正直でいようとする自分との間で思い悩む主人公の心の内をじっくり考えさせていく。③では、迷いを乗り越え、本当のこと

を話す決心をした主人公の良心と、自分自身に誠実であることの心地よさを浮き彫りにしながら、ねらいに迫りたい。

4 本時のねらい

うそをついたりごまかしたりしないで、自分の心に正直に明るく伸び伸びと生活する態度を育てる。

5 事前指導

- ・「心のノート」P29の気球の絵に、明るい一日が送れたかどうか振り返って色をぬる。
- ・朝の読書で、イソップ童話などの読み聞かせをする。

6 展 開

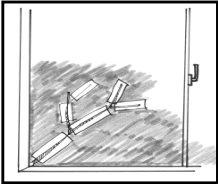
段階	学習活動 ◎主な発問	予想される児童の反応	指導上の留意点 ☆評価の観点
導 入	1 「心のノート」のP28を読む。 ◎みんなの心にも「ないしょのはこ」がありますか？	・はい、あります。 ・わたしも、ないしょにしていることがあります。	・人は誰にでも、自分しかわからない心の「ないしょのはこ」があることを知らせ、関心をもたせる。 ☆「ないしょのはこに関心をもてたか。(つぶやき・表情)」
展 開	2 資料の登場人物、条件・状況を知る。 主人公；ひろくん ・今日も校庭でサッカーをして遊んでいる ・ひろくんがゴールキーパー 3 範読を聞き、心に残ったところを発表する。 4 話題をもとに話し合う。 ①ガラスにひびが入ってしまった時のひろくんの思いを考える。 ◎ボールが当たって、ガラスにひびが入ってしまった時、ひろくんはどんなことを思ったでしょう。(てっちゃんの言い分も考えてみましょう。) ②「平気だよ…。」と	・ガラスにひびがはいってしまった時。 ・てっちゃんに、ひろくんのせいだと言われたところ。 ・授業中もずっともやもやした気持ちになっていたところ。 ・先生に本当のことを話しに行ったところ。 ・ガラスにひびがはいってしまっ大変だ、どうしよう。 ・てっちゃんがけったのだから、てっちゃんが悪いんだ。 ・こんなことをして先生に叱られるかな。 ・ぼくのせいじゃない。 ・ガラスが割れたわけでは	・主人公の気持ちの変化に気を付けて、間をとったりコメントを入れたりしながら読む。 ☆主人公の気持ちの変化に着目して、心に残ったところを発表することができたか。(つぶやき・発言・表情) ・役割演技をして、てっちゃんの言い分も考えさせ、お互いに責任逃れをする気持ちに共感させる。 ☆相手に責任を押しつけようとする気持ちが人間にはあることに気付くことができたか。(つぶやき・発言・表情) ・自分を正当化したり、隠し通

- ・児童が自らを振り返る手立ては効果的だったか。

8 事後指導

- ・心のノート P 29 の記入の継続。
- ・学校生活の中で、正直な行いができた児童を認め、賞賛していく。

9 板書計画

	次の朝	「へい気だよ！」 きつとわからないさ！ このままでいいのかな もしばれたら：	ガラスにひび どうしよう？		ひろくん	だれのせい？
話してあやまろう！	←	テープが はってある。	てっちゃんのシュート	毎日サッカー	てっちゃんと	

